

# やまと

広報

1 月号

2017 No.249

## もくじ

- 02-03 特集①：年頭の挨拶
- 04-05 特集②：新春恒例
- 06-07 特集③：これからのネコのこと
- 08-09 村の話題：大和まほろば福祉まつり開催、ほか
- 10 連載：ワンダー奄美（地域おこし協力隊通信）
- 11 連載：どっくさむんがたり（大和診療所だより）
- 12-14 お知らせ：奄美ドクターヘリ運行開始、ほか
- 15 戸籍の窓、ほか
- 16 連載：大和村産業遺産

# 飛躍の年



世界自然遺産をいかした観光地へ！

合同会社を設立し産業振興を！

# 謹賀新年

平成29年



村長 伊集院 幼

村民の皆様には、輝かしい平成29年の新春をご家族おそろい  
でお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

今年は西年でございます。西年は、「取り込む」につながり  
運氣を取り込み、人生を考えるのに向いた年と言われておりま  
す。本年がご家族にとつて、より積極的に活動し、運氣を取り  
込み、実りある一年となるよう、心から願っております。

さて、昨年は、4月に熊本県を震源とする最大震度7の大地  
震や、6月に発生した西日本を中心とする大雨、そして10月に  
は阿蘇山の爆発的噴火と甚大な自然災害が相次ぐ年となりました。  
奄美でも実に115年ぶりに雪が観測されるなど、改めて  
自然の驚異について考える年となりました。そのような中、昨  
年12月26日の中央環境審議会において、奄美群島が国立公園区  
域として指定されることが決定され、いよいよ世界自然遺産登  
録も間近となって参りました。このことを、本村飛躍の絶好の  
契機と捉え、様々な施策を展開し、本村の課題解決と振興・発  
展につなげて参りたいと思っております。

それでは、年頭に当たり、村政の主な基本方針について申し  
あげます。まず1点目は、「行財政改革の推進による健全財政  
の確立」であります。事業の効果や必要性など十分な検討を行  
い、常に「最小の経費で最大の効果」を目指し、健全財政の確  
立に努めて参ります。

2点目は「観光振興による施設整備と受け入れ体制の充実」  
であります。奄美群島が国立公園区域として指定されることが  
決定し、世界自然遺産登録も間近となりました。交流人口の増  
加に対応するため、本村の立地条件を活かし観光振興に向けた  
取り組みの施策も進めながら、本村の活性化に努めて参ります。

3点目は、「農林水産業の振興による雇用創出並びに特産品  
の推進」であります。村の活性化はやはり第1次産業の振興が  
第一との考えから、これまでの振興策の継続・強化に務めます。

また、平成29年度からは、合同会社を設立し、農業振興、雇用  
創出、特産品の販路拡大等、本村の課題解決に取り組みます。

4点目は「子育て支援の拡充と教育環境の推進」であります。  
本村の喫緊の課題である人口減少に歯止めを掛けるためにも、  
新たな子育て支援策として、0歳児保育の実施や、教育環境の  
整備としてインターネット塾の開講や、地元専門学校通学助成、  
奨学金返済助成制度の実施に取り組みます。

その他、「道路交通網、情報通信網、生活環境の整備促進」、「高  
齢者福祉の充実による安全・安心な村づくり」、「定住促進の充  
実・強化による人口減少対策」の、合計7つの基本方針を推進  
し、村民と共に明るく心豊かな「まほろば大和」の創造に取り  
組んで参りたいと思っております。

また、村民悲願の「宮古崎トンネル」の早期完成へ関係機関  
と連携して取り組む他、昨年完成した大和村防災センターを防  
災の拠点施設と位置づけ、村民の更なる安全・安心の向上に努  
めて参りたいと考えております。

先人が築き上げた功績を守りながら、「豊かな自然や伝統文  
化」を継承し、後世に残していくための施策を推進していきな  
がら、大和村の基本理念である「自然と共生し、生き生き、安全・  
安心な住みよい村づくり」の実現に向けて努力して参ります。

以上のこと等に、全職員一丸となって、全力を尽くして参る  
所存でありますので、村民の皆様のご支援、ご協力を賜ります  
よう心からお願ひ申し上げます。

新春にあたり、村民の皆様方の限りないご多幸と、益々のご  
健勝をお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。



## 初泳ぎ

大和村水泳連盟（伊集院幼会長）主催の第33回新春初泳ぎが1月2日、国直海岸で開催されました。35名のスイマーが参加し、冷たい水で身を清め、恒例の三本締めで一年間の無病息災を願いました。



## 平成29年 祝 20歳の記念日(成人式)

主催 大和村教育委員会

## 二十歳の記念日

### 成人式

出席者名(敬称略)(列・右から)

- 大和校区  
 中 あかり(前列・⑦)  
 江崎 翔一(後列・⑦)  
 仁添 彩美(前列・⑧)  
 福島 まもる(後列・⑤)  
 中山 恵(中列・③)  
 武原 成美(中列・②)  
 池田 拓哉(後列・④)  
 椎原 颯太(後列・⑥)  
 仁規 将太郎(後列・③)
- 名音校区  
 坂元 奈菜(前列・①)
- 大棚校区  
 霧島 宏樹(後列・①)  
 前田 友梨(中列・①)  
 竹中 信(後列・②)  
 津田 祐美(前列・②)

## 書き初め

大和村教育委員会（藤井俊郎教育長）が、冬休み学習教室の一環として、書き初め大会を1月6日、大和村防災センターで開催しました。村内小中学生26人が参加し、毛筆と硬筆で書き初めを行いました。



## 出初め式

1月8日、大和中学校グラウンドにおいて、一年の無火災・無災害と団員の士気高揚を祈念して消防出初め式が開催されました。団員の機敏な動作でホースが瞬く間に延長され、グラウンドに見事な5色の放水アーチが架かると会場から大きな拍手があがりました。



二十歳の記念日・成人式が1月4日、大和村防災センターで開催されました。

この日、成人の門出を祝ったのは村出身の14人。久しぶりに再会した仲間たちと喜びを分かち合い、輝く笑顔で会場に大輪の花を咲かせました。

藤井教育長が、「これからの人生において喜びも、悩みも、苦しみもあるでしょう。人に優しく、自分には負けないストゴレ魂で、志を果たして欲しい」と式辞を述べました。続いて、伊集院村長、勝山大和村議会議員、農原大和村連合青年団長が祝辞を述べました。伊集院村長は、「できないことがあっても、どうしたらできるようになるかを考え、勇気をもって実行すること。その決断が正解となるよう努力を続けること」と激励の言葉を贈りました。

恒例の新成人による自己紹介では、それぞれの現状や、将来の夢を語りました。国直出身の江崎翔一さんは東京で音楽を学んでおり、昨年末のNHK紅白歌合戦には歌手のA-さんのバックコーラスとして出演。「成人式に参加して、地域の方が自分たちを応援してくれていると知ってとてもうれしい。これからも応援をお願いします」と述べました。祝いの席では同席者のリクエストに応え、自慢の美声を披露してくれました。

ご家族をはじめ地域住民の温かな愛情をたっぷりと受けて立派に成人を迎えた皆さん、おめでとうございました。

### 鹿児島県消防協会功績章

森田 昌敬(今里・59歳)

梅田 健二(名音・45歳)

### 鹿児島県知事10年勤続章

直島 秀治(大和浜・37歳)

山下 宗範(今里・40歳)

### 大島支部長功績賞

戸内 菊治(戸内・58歳)

### 大島支部長15年勤続章

重野 浩也(今里・51歳)



## ノラネコを作り出さないために

### 不妊・去勢手術の費用を全額助成！

飼い猫の不妊・去勢手術にかかる費用を助成していますので、手術をしていないネコを飼っている方は、住民税務課までお申し込みください。

オス 15,000円

メス 25,000円

申し込み期限 平成29年3月26日

### TNR ノラネコを捕獲して不妊去勢手術を行います

これ以上ノラネコを増やさないため、特定の飼い主のいない、集落に住むネコを捕獲し、不妊去勢手術を行ったあと、捕獲した場所に戻します。ふん尿などの悪臭や発情期の鳴き声、ケンカなどの低減も期待できます。

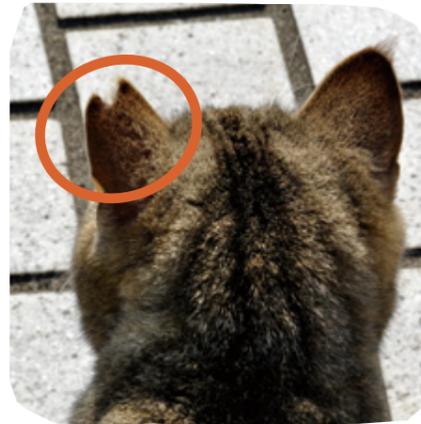
実施予定 2月5日

対象：国直・湯湾釜・津名久

3月5日

対象：思勝・大和浜

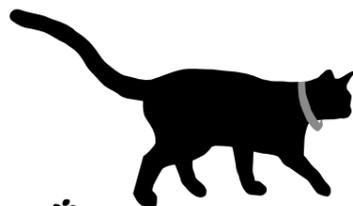
その他の集落は4月以降に順次実施します。



耳がカットされているノラネコは手術が済んだネコです。このネコは繁殖をしないので、ノラネコが増えることはありません。

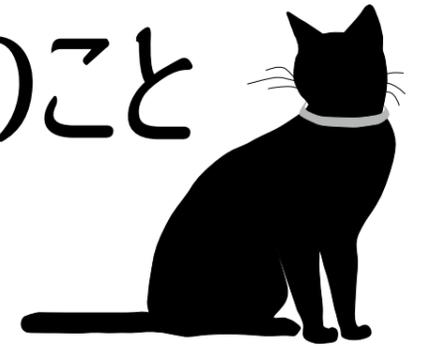
### TNRを実施する前に集落説明会を行います

TNRの実施にあたり事前に集落で説明会を実施しています。登録している飼い猫を誤って捕獲しないよう、家の中で飼育してもらうことや首輪と登録証の装着を飼い主へ依頼します。万一、登録した飼い猫が捕獲された場合は、ただちに飼い主へ届けます。また、住民のみなさんからノラネコの多い場所などを聞き取り、効果的な捕獲に努めています。事前説明会の日程は集落放送等でお知らせします。



問合せ先  
大和村役場 住民税務課  
電話 0997-57-2127 (直通)

# これからのネコのこと

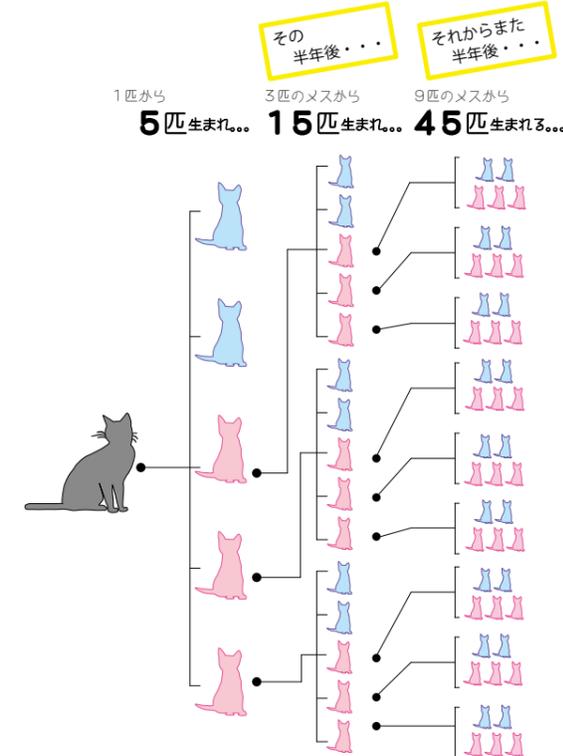


集落内でも見かけることが多いネコ。かわいいけれど厄介な一面も。庭にフンをされたり、夜中の鳴き声など、ちょっと困ってしまいます。

さらに厄介なことに、本来は飼い猫として室内にいるべきネコが山に入っています。奄美が誇る世界的に希少な生物を食べて生活し、繁殖を続けていることがわかっています。

どうしたらネコと人間と野生生物が共生することができるのでしょうか。この問題を解決できるのは、私たちだけです。飼い猫はきちんと飼育すること。ノラネコをつくりださないこと。これからのネコと人間、野生生物の共生のために、この2つに取り組んでみませんか？

### ネコの繁殖シミュレーション



ネコは生後半年～1歳で出産可能になり、1度に3～8匹(平均5匹)出産します。また、1年に2～3回出産可能なので、1匹のネコから1年間で50～70匹に増える可能性があります。

飼い猫が増えすぎると、管理が行き届かなくなり、ノラネコ・ノネコが増え様々な問題が起こってしまいます。

### きちんと飼育するとは…？

#### 飼い猫を登録をし、身元を表示しましょう

迷い猫になり保護された場合、身元が分かれば飼い主の元に戻すことができます。

#### 室内で飼いましょう

屋外の環境は感染症や交通事故など、ネコにとって必ずしも安全とはいえません。室内でもストレスがたまらないよう工夫を。

#### 不妊・去勢を行いましょう

産まれる子猫をすべて適切に飼育できますか？事前に不妊・去勢手術を行いましょう。

#### 不妊・去勢手術をすると…

- ・繁殖することがありません。
- ・発情期がなくなるため、発情にともなうケンカや鳴き声が軽減されます。
- ・マーキングとその臭いが少なくなります。
- ・卵巣、精巣などの病気を予防することができます。

### 大和村観光に新風

株式会社グレイ美術（浜崎哲義社長）が東京農工大学と共同研究を行った希少植物アオノクマタケランの成分に関する特許取得を受け、12月7日、大和村防災センターにて同社が記者会見を行いました。アオノクマタケランから抽出した成分がアトピー性皮膚炎による炎症の解消や皮膚バリア機能の回復などに効果があることが実証され、同成分の入った化粧品を販売したと発表。同社は今後、奄美ハナハナにて体験型化粧品工場や観光植物園などを計画していることも発表し、2019年からのオープンを目指しています。村内の雇用促進や観光客の流入による村全体の活性化が期待されます。



### ともに元気で50年

いい夫婦の日である11月22日、合同金婚式が行われました。結婚50年目のカップルは村内に4組。合同金婚式に出席されたのは、湯湾釜集落の中濱哲治さん、紀美代さんご夫妻、大棚集落の奥枝敬三さん・セキさんご夫婦の2組です。

ともに元気で仲良く結婚生活を送られた4人に、健康と夫婦円満の秘訣を教えてくださいました。中濱さんご夫妻の健康の秘訣は、「三度の食事をきっちり食べ、規則正しい生活を送ること」。奥枝さんからは「ケンカして言い過ぎたと思ったら、素直に謝ること、思いやりを互いに持つこと」だそうです。見習いたいですね。



## 笑い声で不良長寿

### 大和まほろば福祉まつり開催



12月4日に第5回大和まほろば福祉まつりが開催され、200人以上が訪れ大いに盛り上がりました。恒例の「支え合い商店街」には、地域支え合いグループなど11団体がブースを構え、物販のほかに、手作りのぜんざいやお菓子など数多くの試食品を提供しました。講師に順天堂大学の奥村康教授を迎え「免疫と長生き ～不良長寿～」と題した講演では、声を出して笑うことでナチュラルキラー細胞が活性化されることなど、免疫を高める秘訣などが語られました。まじめに摂生を行うだけでなく、少々のことは笑い飛ばして生きることが免疫を高め長寿につながるという目から鱗の内容に驚いた人も多いでしょう。開催スローガンである「介護が必要になっても、障害があっても、認知症になっても本人も家族も周囲もハッピーに過ごすため」の大きなヒントとなりました。

- 元気高齢者賞  
大町 レイさん  
仲新城 長章さん  
福原 鐵二さん
- 女性の検診率優秀賞  
名音集落
- 検診受診率躍進賞  
国直集落
- 8020 運動表彰  
直島 榮男さん  
福山 一憲さん

### 島口でカルタ遊び

1月14日、大棚小学校で島口かるた大会が開催されました。全校児童が参加し、学年別とレベル別で対戦し、日本伝統の正月遊びと島口の格言に親しみました。

老人クラブの皆さんが参加し、島口を読み上げます。読み手として参加した奥田カツ子さんが、カルタを読んだあとに、わかりやすい言葉で格言の内容を児童らに伝え、児童らは真剣な顔つきで聞き入っていました。「標準語を使いましょう」と指導された時代に育った奥田さんは、「今は真逆の時代」と言い、子どもたちに島口に親しんで欲しいと語りました。優勝した6年生の徳楓汰くんは「島口は少ししかわからない、難しい」と感想を述べていました。



### 名音で音楽フェス

12月11日、名音港湾ステージで「大音楽祭なおんフェス」が開催されました。地域おこしにつなげようと同集落在住の上村貴仁さん（29歳）が発案し、名音青年団が中心となり運営。村内外から訪れた200人以上の来場者は、お昼から夜まで音楽演奏や余興など多彩なステージを楽しみました。およそ20組の出演者によるステージの他、村内外からおでん、焼き鳥、スイーツなどの食べ物の出店がありました。中でも名音青年団が自ら釣り上げたイカを使ったマダ汁は、人気を博していました。



## ひらとみ朝市 開催

### 正月準備は朝市で



年末恒例のひらとみ朝市（主催：同実行委員会）が12月28日（水）大和港恵勝地区緑地広場で行われました。

地場産の野菜や近海で水揚げされた新鮮な魚介類、正月飾りの門松やしめ縄などお正月に向けた商品が並び、大勢の村民で賑わいました。毎年人気を博している福元産の大根は、午前7時に販売が始まると販売ブースは大混雑し、即完売となりました。

会場では、役場の若手職員らが、威勢の良い声をあげながら、蒸し上がったばかりのホカホカの餅米をつきました。まほろばやまと漁業集落が、半身が入った伊勢エビ汁を、生活研究グループがつかたてのお餅が入ったぜんざいを無料で振る舞い、来場者は体を温めてほっと一息ついていました。

# どうくさむんがたり

## マダニの感染症

文/小川信



中に、ズボンの裾は靴下や長靴の中に入れる、または登山用スパッツを着用する<sup>1</sup>、足を完全に覆う靴（サンダル等は避ける）、帽子、手袋を着用し、首にタオルを巻く等、肌の露出を少なく

する。SFTSにかからないためには、マダニに咬まれないようにすることが重要です。これは国内で毎年多くの報告例がある、つつが虫病や日本紅斑熱など、ダニが媒介する他の疾患の予防のためにも有効です。草むらや藪など、マダニが多く生息する場所に入る場合には、長袖・長ズボン（シャツの裾はズボンの中に、ズボンの裾は靴下や長靴の中に入れる、または登山用スパッツを着用する<sup>2</sup>）、足を完全に覆う靴（サンダル等は避ける）、帽子、手袋を着用し、首にタオルを巻く等、肌の露出を少なく

今回の場合はマダニ感染症、その中でも重症熱性血小板減少症候群（以下、SFTS）についてお話しします。SFTSとは、2011年に初めて特定された、SFTSウイルスに感染することによって引き起こされる病気です。主な症状は発熱と消化器症状で、重症化すると死亡することもあります。2009年以降、中国などで患者が報告されています。日本でも2013年1月、SFTSの患者が国内で初めて確認され、その後も西日本を中心に患者の発生が報告されています。奄美で発生する可能性も十分にありません。

多くの場合、SFTSウイルスを保有しているマダニに咬まれることにより感染します。このため、患者の多くはマダニの活動期である春から秋にかけて発生しています。マダニと食品等に発生するコナダニや衣類や寝具に発生するヒョウヒダニなど、家庭内に生息するダニとは全く種類が異なります。また、植物の害虫であるハダニ類とも異なります。マダニ類は、固い外皮に覆われた比較的大型のダニで、主に森林や草地等の屋外に生息しており、市街地周辺でも見られます。日本で実施された調査の結果、複数のマダニ種からSFTSウイルスの遺伝子が検出されていますが、実際にヒトへの感染に関与しているかについては、まだ分かっていません。

することが大事です。服は、明るい色のもの（マダニを目視で確認しやすい）がおすすめです。DEET（ディート）という成分を含む虫除け剤の中には服の上から用いるタイプがあり、補助的な効果があると言われています。また、屋外活動後は入浴し、マダニに刺されていないか確認して下さい。特に、わきの下、足の付け根、手首、膝の裏、胸の下、頭部（髪の毛の中）などがポイントです。現在のところSFTSウイルスに対して有効なワクチンはありません。

マダニ類の多くは、ヒトや動物に取り付くと、皮膚にしっかりと口器を突き刺し、長時間（数日から、長いものは10日間以上）吸血しますが、咬まれたことに気がつかない場合も多いと言われています。吸血中のマダニに気が付いた際、無理に引き抜こうとするとマダニの一部が皮膚内に残って化膿したり、マダニの体液を逆流させてしまったりする恐れがあるので、医療機関で処置（マダニの除去、洗浄など）を受けてください。また、マダニに咬まれた後、数週間程度は体調の変化に注意をし、発熱等の症状が認められた場合は医療機関で診察を受けて下さい。

### お知らせ

大和診療所では平成29年4月より、水曜午後小児科外来（小川結実医師）を始めます。予防接種をはじめ、体調や発達の相談などに対応して行きたいと思っております。宜しく願います。

1 重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) <http://www.nhlw.go.jp/bunryak/kenkou/kekaku-kansenshouji/sfts.html>  
2 マダニ対策 <http://www.nih.go.jp/nid/ja/sfts/2287-en/v3964-madanitaisaku.html>



## 2017年に大和村でやりたいことと、仲間募集！

こんにちは、だいぶ寒くなりましたね。今年、私は初めて奄美で年を越しました。大晦日は、門松を作っている方がいたり、お餅をついているお宅を見かけたりしました。お正月はいくつかのご家庭で三献をいただく機会があって、丁寧に作られたお正月の料理はとても美味しく、心まで温まるような味でした。これらの伝統文化は素晴らしいものだと思います。未長く続いて欲しいと思います。

さて、今年は大和村にとっても重要な年になる気がしています。昨年過ごしてみて、私が大和村に必要なことと書くことを書き出してみました。

### ① 大和村の収入を増やす

- ・ふるさと納税を活用して、村内の事業者の収入を増やす
- ・他の土地で珍しい野菜（パパイア、イモ類など）の販路を広げる
- ・ものづくりを促進し、村に立ち寄った人が買えるものを作る
- ・観光に関する事業者を増やす

### ② 村から出ていくお金を減らす

- ・できるだけ村内、もしくは島内でものをかう
- ・村外で買っているものを、村内で作る（例えばお菓子、お米など）
- ・村内でも楽しめるようにイベントを企画、開催する

### ③ 観光地としてのベース作り

- ・観光客は地元の人とふれあいたいので、地元ガイドの育成を目指す
- ・ほとんどのお客さんは空港や名瀬からくるので、案内の導線を見直す
- ・観光は美しい自然があってこそ。環境保護やゴミ拾いを定着したい
- ・将来の大和村について話し合うグループを立ち上げたい

興味がある方、一緒に何か取り組んでみたい方を随時募集していますので、お気軽にお声がけください。また、その他に役場と協力してインターネットを使ったPR、奄美フォレストポリスの活用、大和まほろば館の活用、空き家対策・移住定住促進も必要だと思っています。

大和村の良いところは、外的ストレスが少なく、環境が清らかで、人が豊かな自然と調和した伝統的な生活をしていることだと思います。食材も新鮮で、最高に美味しいです。奄美に住んでいると当たり前を感じるかもしれませんが、これは素晴らしいことです。私の仕事は、この環境を守りつつ、良いところをさらに応援することなのかもしれないと最近思っています。



村内でお菓子を作って販売するグループ「やまとや」を作りました。メンバー募集中です。



12月23日に国直公民館でクラフト&骨董市を開催し、たくさんのお客さんに恵まれました。



初めてスルメと昆布とお塩をもらってお正月の伝統行事を体験しました。



1月中旬、マテリアの滝の近くでワラビをみました。春の気配ですね。



Wonder Amami ワンダー奄美

### 第2回大和村のクラフト&骨董市

宮古崎つつじウォークと同時開催！！

日時 3月12日（日）12時～15時

場所 国直公民館

**確定申告が始まります**

○確定申告は正しくお早めに

平成28年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告期間は、平成29年2月16日(木)から平成29年3月15日(水)までとなっております。

また、平成28年1月1日から平成28年12月31日までの課税期間における消費税及び地方消費税の確定申告期間は、平成29年2月16日(木)から平成29年3月31日(金)までとなっております。所得税及び復興特別所得税並びに消費税及び地方消費税は、納税者自身が所得金額や税額を正しく計算して納税する申告納税制度を採用していますので、申告と納税は、期限内にお済ませください。申告期限が間近になりますと、申告相談会場は大変混雑し、長時間かかる場合もありますので、お早めに申告をお済ませください。

なお、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」で作成した確定申告書はe-Taxを利用して提出でき、また印刷して所轄税務署へ郵送等により提出することもできますので、是非ご利用ください。詳細は、最寄りの税務署にお尋ねください。

○平成28年分の確定申告書等には個人番号の記載が必要です

社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)の導入に伴い、平成28年分の確定申告書等にはマイナンバー(個人番号)の記載が必要となりました。なお、マイナンバー(個人番号)を記載した確定申告書等を税務署へ提出する際には、申告されるご本人の本人確認書類の提示又は写しの添付が必要です。

**奨学金・入学準備金貸付制度について**

本村においては、経済的理由によって高等学校及び大学等への進学困難な生徒に対して学資を貸与して有用な人材を育成するため、奨学金の貸し付け及び入学準備金の貸付けを行っています。

【奨学生の資格】

本村内に引き続き3年以上居住している者の子ども等で、品行方正、学力優秀で学資の支弁が困難と認められる者。

【奨学金貸付金額】

高等学校奨学生	月額1万円
高等専門学校奨学生	月額1万5千円
短期大学及び専門学校奨学生	月額2万円
大学奨学生	月額3万円

【入学準備金】

短期大学(専門学校を含む)	50万円まで
大学	50万円まで

※ただし、入学前に納付が義務づけられた金額の範囲内とする。

【入学前の資金交付】

入学前に入学金又は授業料等の納入が必要である場合には、入学月前2か月以内に交付することができ、書類については、規則に定める書類に加え合格通知書等合格を証する書類を提出。入学後に在学証明を改めて提出すること。

【貸付の期間】

貸付を決定した月から貸与を受けた者が在学する学校の正規の修学期間の終了する月までの期間

【資金の返還】

卒業の日から起算して6ヶ月後から、下記の期間内に月賦、半年賦、年賦で返還をしなければなら

《本人確認を行うときに使用する書類の例》

例1:マイナンバーカード(個人番号カード)【番号確認及び身元確認書類】

例2:通知カード【番号確認書類】+運転免許証等【身元確認書類】

詳しくは国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)又は国税庁で検索)をご覧ください。最寄りの税務署にお尋ねください。  
大島税務署 電話0997(52)4321  
※自動音声案内にしたがい、「2」を選択してください。

**奄美大島年金事務所からのお知らせ**

法律改正により、平成29年8月から年金を受け取るために必要な年数が25年(300ヶ月)から10年(120ヶ月)と大幅に短縮され、年金を受け取りやすくなります。ぜひこの機会に、年金を受給するため、年金額を増やすためにも、自身の年金の加入年数についてご確認のうえ、国民年金保険料の納付や免除等についてご相談ください。

電話でのご相談には年金手帳等に記載がある「基礎年金番号」が必要です。ご来所されてのご相談には年金手帳と免許証等が必要です。(代理人が来所の場合は委任状とご本人の印鑑も必要です)。詳しくは年金事務所または市町村担当窓口までお問い合わせください。

□問合せ先 奄美大島年金事務所 国民年金課  
電話 0997(52)4341(アナウンスご2番をダイヤルしてください)。  
※電話の受付時間は8時30分〜17時15分まで(土・日・祝、12月29日〜1月3日を除く)

らない。

○奨学金

高等学校	6年
高等専門学校	8年
短期大学	6年
大学	8年

○入学準備金

入学準備金 5年

□問合せ先

大和村教育委員会事務局  
電話 0997(57)2154

**必ずチェック 最低賃金!**

最低賃金は、臨時、パート、アルバイトなどすべての労働者に適用され、使用者は労働者に対し、最低賃金額以上の賃金を支払わなければなりません。

特定最低賃金(産業別最低賃金)は、県内の特定の産業の労働者と使用者に適用されます。地域別と産業別の両方の最低賃金が同時に適用される場合には、高い方の最低賃金額以上の賃金を支払わなければなりません。

最低賃金には、次の賃金は算入されません。①臨時に支払われる賃金(結婚手当など) ②一月を超える期間ごとに支払われる賃金(賞与など) ③時間外・休日・深夜労働に対する割増賃金 ④精皆動手当、通勤手当、家族手当

地域別最低賃金	時間額	効力発生日
鹿児島県	715円	平成28年10月1日
最低賃金		

**奄美群島振興開発基金からのお知らせ**

奄美基金は、奄美群島の産業振興を図るため、融資業務・保証業務により事業者の方々への事業資金の円滑な供給に努めています。

保証業務は、事業者の方々から金融機関から借入を行う際に、奄美基金が信用保証を行うことで円滑な資金供給を支援する制度です。(詳細については奄美基金、各金融機関、各商工会等へお問い合わせください。)

奄美基金の主な融資制度のご案内

資金名	資金用途	貸付の限度額	貸付期間	貸付利率
農・林業振興資金	設備資金	個人1,000万円 法人1,500万円	5～15年	0.08～0.23%
水産業振興資金	設備資金	個人2,000万円 法人4,000万円	5～10年	0.23～0.90%
観光関連産業振興資金	設備資金 運転資金	個人・法人 1億円	設備20年 運転7年	設備1.31～2.37% 運転1.71～2.71%
流通・加工業等振興資金	設備資金 運転資金	個人・法人 1億円	設備20年 運転7年	設備1.31～2.37% 運転1.71～2.71%
地域資源等振興資金	設備資金 運転資金	個人・法人 1億円	設備20年 運転7年	設備1.31～2.37% 運転1.71～2.71%
地域活性化・雇用促進資金	設備資金 運転資金	個人・法人 1億円	設備20年 運転7年	設備1.31～2.37% 運転1.71～2.71%

※貸付金利は、平成28年11月17日現在のものです。

※貸付期間及び貸付利率は資金用途などにより異なります。また融資にあたっては所定の審査が必要となります。

□問合せ先

独立行政法人 奄美群島振興開発基金 本部  
(担当 業務課)  
電話 0997(52)4511

特定(産業別)最低賃金	時間額	効力発生日
電子部品・デバイス・電子回路・電気機械器具・情報通信・機械器具製造業	745円	平成29年1月8日
自動車(新車)小売業	780円	平成28年12月21日

※百貨店、総合スーパーの最低賃金額は平成28年度は改正がありませんでした。このため、平成28年10月1日から鹿児島県最低賃金額715円以上の支払いが必要です。

□問い合わせ先

名瀬労働基準監督署  
電話 0997(52)0574

**鹿児島地方務局からのお知らせ**

土地・建物、会社・法人の登記事項証明書の請求には、自宅や会社のパソコンのウェブブラウザから、インターネットを利用して申請できる「かんたん証明書請求」をご利用ください。請求された証明書は、郵送のほか、最寄りの登記所や法務局証明サービスセンターで受取が可能です。

○窓口請求より安い!

登記所の窓口で登記事項証明書を請求する場合の手料は600円のところ、「かんたん証明書請求」を利用した郵送受取の場合は500円、窓口受取の場合は480円です。この機会にぜひ「登記・供託オンライン申請システム(https://www.touki-kyoutaku-online.noj.go.jp)」をご利用ください。

□問合せ先 鹿児島県地方務局総務課

電話 099(259)0667

マチイロの使い方

日本全国の広報紙が読める

自分のふるさとや近隣地域など、  
気になる街の広報紙も  
このアプリ一つで読み放題！

最新情報 広報紙 iOイロ

「広報やまと」を  
スマホに配信！



### 表紙写真の紹介

あけましておめでとうございます。旧年中は「広報やまと」にご協力いただきありがとうございました。今年も「広報やまと」をよろしく願いいたします。

表紙は、12月28日に行われた「ひらとみ朝市」で出番を待つしめ縄飾りです。(撮影 地域おこし協力隊 小海もも子さん)

### 訂正

広報やまと11月号に間違いがありました。ここに訂正しお詫びいたします。

11ページ

診療所便りのタイトルは正しくは「ノロウイルスについて」です。

12ページ

筒わなの写真が間違っていました。正しくは以下の通りです。

筒わな



集落のみんなと遊ぶのが大好きな  
ひまじちゃんです。



むらかみ ひまり

村上 ひまじさん  
父 京助さん 母 汐里さん (国道)



満1歳おめでとう

### こせきの窓

人口 1,540人 (△52)  
男 746人 (△25)  
女 794人 (△26)  
世帯 848世帯 (△19)

12月28日現在  
(前年同月比)

ふるさと納税  
ありがとうございます

昇 三治 様 (茨城県)  
押川 輝和 様 (東京都)  
岩淵 輝美 様 (東京都)  
中濱 寛 様 (東京都)  
小林 奈穂子 様 (東京都)  
粟根 尚子 様 (相模原市)  
武田 秀隆 様 (福岡市)  
今井 秀文 様 (知名町)  
山田 美佐子 様 (長崎県)  
吉原 安久 様 (沖縄県)  
松本 斉 様 (埼玉県)  
江浪 まつみ 様 (兵庫県)  
田上 龍二 様 (沖縄県)  
中元 和夫 様 (鹿児島市)

### お誕生おめでとう

永田 未来さん (父広正・思勝)  
辻原 舞衣さん (父龍一・大和浜)  
お悔やみ申し上げます

濱崎 玲子 様 (81歳・大棚)  
恵 はるみ 様 (67歳・戸巾)  
津村 タツエ 様 (96歳・大和浜)  
松尾 勉 様 (81歳・名音)  
勝山 ヤチヨ 様 (87歳・名音)  
香典返し (社会福祉協議会へ)

藤田 悦子 様 (故藤田清子様)  
平 豊彦 様 (故平多恵子様)  
恵 勝司 様 (故恵はるみ様)  
勝山 望 様 (故勝山ヤチヨ様)  
津村 ツヤ子 様 (故津村タツエ様)

広報誌謝礼  
ありがとうございます

今田 実夫 様 (兵庫県)  
蘇畑 榮茂 様 (鹿児島市)  
河野 達人 様 (日置市)  
富山 勝之助 様 (鹿児島市)

### 奄美ドクターヘリ 運行開始



奄美ドクターヘリの運行が平成28年12月27日より開始されました。

ドクターヘリは、119番を受信する通信指令課の職員の判断により出動が決定されます。ドクターヘリが出動する場合は、大和分駐所からは救急車が出動し、傷病者を最寄りのランデブーポイント(所定の着陸場所)まで搬送します。ドクターヘリには、救急医療の医師が乗っており、この医師の判断で搬送先が決定されます。ドクターヘリが待機する県立大島病院から大和村まではおよそ7分で到着します。村内のランデブーポイントは、右の8カ所が指定されています(平成28年12月15日現在)。

ランデブーポイントに指定されている小中学校には着陸の際には事前連絡があり、児童生徒の安全が確保されます。ドクターヘリが着陸する際には、安全のため消防職員等の指示に従いランデブーポイント内から速やかに離れるようお願いいたします。

問合せ先 大和消防分駐所  
電話 0997-57-2219

村内ランデブーポイント  
(平成28年12月15日現在)

- ・大和小中学校グラウンド
- ・大和港思勝地内
- ・大和浜埋立地
- ・大棚小学校グラウンド
- ・大棚港
- ・旧戸円小学校グラウンド
- ・名音小学校グラウンド
- ・今里港

約87%を照葉樹林が占める大和村では、山は豊富な水資源、食物、生活用具など生きていくのに欠かせない存在でした。大和村における林業は、戦後の復興期で需要も高く復員してきた男性の多くが従事したことで、最盛を極めました。とりわけ盛んだったのが鉄道の線路下に敷枕木（スルツパ）の搬出で、高賃金であったといわれています。奄美の森の大多数を占めるスダジイでできた枕木は、堅く、耐久性にすぐれているので鉄道会社には人気でした。

従事者たちは朝早く弁当を持ち、牛と共に山へ行きます。木を切り倒し、およそ20cm×15cm、長さ2m40cmほどの枕木に仕上げます。枕木にクワン（写真参照）を打ち、2〜3本ずつ牛に引かせて山を下りました。今でも山中には枕木を引いた跡が見られます。

奄美の山で仕事をする際に、必ず付きまとうハブの危険。ハブから身を守ってくれると信じられたのが山の神です。旧暦1月16日は山の神祭りの日で、山での仕事はせず、親方の家に集まり、神にお供え物をし、安全を祈願したのだそうです（写真参照）。そして、セメント製の枕木が台頭するとパルプ業が取って代わりました。

時代の要請に応えるように山を利用してきた私たち。奄美の森林が世界自然遺産として未来に残すべき宝ものだと正當に評価されるようになった今、利用するばかりでなく、次の世代にまで残していけるよう保全にも目を向けていかなくてはなりません。



牛に枕木を引かせて貯木場に向かう  
大和浜 昭和25年

シリーズ  
**大和村産業遺産**  
第3回 林業

山の神祈願を終えて記念撮影するパルプ業者  
昭和38年 故・梶谷正直さん撮影



クワン（中央公民館所蔵）  
くさびを木材に打ち込んで使用する



←バーコード読み取り機能付き携帯電話をご利用の方はここから大和村ホームページへ簡単にアクセスできます。それ以外の方は直接 URL を入力してアクセスしてください。  
(<http://www.vill.yamato.lg.jp>)

発行・編集 大和村役場総務企画課  
〒894-3192 鹿児島県大島郡大和村大和浜100番地  
TEL 0997-57-2111 FAX 0997-57-2161  
mail:info@vill.yamato.lg.jp  
<http://www.vill.yamato.lg.jp>